

平成25年11月定例記者会見要旨(平成25年10月28日開催)

## 1. 平成26年度予算編成方針について

歳入については、消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金の若干の増加が見込まれるが、固定資産税は土地の下落やコスモ石油の撤退等により大幅な減収が見込まれ、また地方交付税についても見通しが例年以上に不透明であることから、一般財源の確保については昨年度よりも厳しい状況になるものと考えている。

一方、歳出について、市民福祉の充実をはじめ、制度改正が多く見込まれる社会保障関係経費への適切な措置、公共施設の耐震化事業など各種防災対策経費への重点配分、新庁舎建設に向けての基金への積み立て、特別会計への財政支援などに取り組んでいきたい。

来年度は中心市街地や病院跡地の活用、また公共施設の耐震化等について、設計・方向性を示していく年だと考えている。予算編成にあたっては、これまで以上に施策の選択と集中を図り、「市民本位」「市民参加」「市民対話」による市政運営を念頭に、行財政運営の簡素効率化と財政構造の健全化に取り組むたい。

## 市長発表

### 1. 坂出市特産品取引懇談会

昨年に引き続き、今年も本市特産の野菜や果樹の売り込みを行い、坂出市の知名度向上を図るため、11月28日・29日に東京都および埼玉県の市場や量販店を訪問し、トップセールスを行う予定。青果市場では、ブロッコリーや金時人参等を使ったコンソメスープや金時人参を絞った果汁100%ジュースの試飲を提供し、また、量販店では先着200名に三金時(いも・みかん・人参)のセットをお配りする。